

大館の方言講座

動 詞

オボル…負ぶう、背負う。
 キマゲル…腹が立つ。
 クマル…もつれる、からむ。
 ケチマゲル…蹴つまづく。
 ケッパル…頑張る。
 ケル…あげる、くれてやる。
 ゴシャグ…怒る、しかる。
 ゴッベケェス…大失敗する。
 シカヒル…知らせる、教える。
 シジガル…たわむれる、からかう。
 シナビル…なえる、しおれる。
 シモル…しみこむ、傷口が刺激される。
 タモガル・タモジガル…すぎる、つかまる。
 ネブカゲス…居眠りをする。
 ネマル…すわる。
 ノゴル…拭う、拭く。
 ヘデエグ…連れて行く。
 マガナル…着物を着る、準備をする。
 ムジケル…気難しくなる。
 ヤガネル…ねたむ、そねむ。
 ヤッパマル…でしゃばる。
 ヤメル…痛む。

『大館市史』から

新卓球へのお誘い

ほどよい運動をして、心地よい汗を流してみませんか。
 健康づくりに励んで生きがいある中高年代を過ごしませんか。
 ラージボール（通常より大きな球）を用い、気軽に楽しむことができるこの新卓球に関心をお持ちのかた、またこれからライフプランを立てて手がけてみたいとお考えのかた、私たちと一緒にその妙味や親睦交流の楽しさを味わってみませんか。初心者大歓迎ですので遠慮しないでご参加ください。
例会日・毎週日曜日13時～15時
ところ・有浦スポーツ館
団員大館ラージボール愛好会
 事務局 岩田正行
 ☎42-5426

中央図書館の休館日・・・3月20日、28日

親子読みかせ会・・・毎月第1金曜日14時30分～

3月のテーマ関連図書コーナー・・・『電気とくらし』

洋書 ◇ジョンのふしぎなぼうけん（ラッセル・ホーバン）ほか
 ◇いいちうつくしいぼくの村（小林豊）◇おしやれうさぎラップ（斉藤洋）
 児童書 ◇イヌのヒロシ（三木卓）◇ようこそ魔界伯爵（斉藤洋）◇まいごのペンギンフジのはなし（鶴見正夫）◇クレヨン王国に妖怪の結婚式（福永令三）◇日本でみられるひこうきずかん（柴田三雄）◇せかいいちうつくしいぼくの村（小林豊）◇おしやれうさぎラップ（斉藤洋）
 リスン）◇誠実な詐欺師（トビー・ヤンソン）ほか



ふるさと大館へ

大館ふるさと会からのたより⑫

幹 事
 高橋 タキさん
 （東京都文京区在住）

厳冬もようやく去り、川原の土手にはフキノトウが顔をのぞかせていることでしょう。

大館の皆様お元気ですか。私は昭和一桁に大館駅の近くで生まれました。幼稚園から女学校まで、当時は夏も冬も徒歩通学したものです。特に冬の大橋が厳しかったことを思い出しますが、今では長木川に白鳥の群れがたわむれ、鳳凰山には大の字が現れて、道行く人を和ませてくれているのでしようね。

昨年夏、当家の法事を大館の宗福寺で行うのに合わせて旅行会を企画。市の観光物産課のアドバイザーを受けて、八十歳代の叔母三人を筆頭に親戚一同二十数人で十和田、八幡平、大館周辺を旅行しま

した。大館を離れて三十八年、毎年のように里帰りをしているのですが、一時は人口減もあり、ふるさとに淋しさを覚えた時期がありました。しかしこの度久しぶりに（または初めて）大館の土を踏んだ私たち旅行会一同は、豊かな自然、温泉、数々の物産、さらにはいろいろなプロジェクトが着々と進行して活気にあふれている様子に触れ、改めてふるさとの恵まれた環境を認識し、誇りに思ったものです。

今後はふるさとを離れて各地におられるかたがたとのふれあいを密にし、ふるさとの活性化と発展のため、微力ながら幹事の一人としてお手伝いしていきたいと思っています。



『墨の舞』

紫式部以来の、王朝の女流を継承しながら、現代に生きる新しい書を開拓し、ヨーロッパの美術界を揺るがした町春草芸術。代表作四十三点を紹介。春草の色彩に富んだ世界が繰り広げられる。

一般書

◇日本一心のこもった恋文②（二ツ井町）◇環境微生物図鑑（小島貞男ほか）◇愛犬と暮らす365日のしあわせ（スージー・ベッカー）◇天皇陵

私の本棚

中央図書館新着図書

町春草 著

日本放送出版協会